

【上村病院では看護職員の負担の軽減及び処遇改善に関する取り組みとして下記の内容に対して取り組んでいます。】

2026年度(令和8年度) 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画の達成状況

看護職員の勤務状況等(R8.4.1現在)

医療法人恵愛会上村病院

1 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする入院料等の届出状況
(新規に届け出るものについては「新規届出」欄、既に届出を行っているものについては「既届出」欄の□に「✓」を記入のこと。)

新規届出	既届出	項目名	届出年月日	新規届出	既届出	項目名	届出年月日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	夜間看護加算／看護補助・患者ケア体制充実加算 1・2・3 (療養病棟入院基本料の注12・注13) (該当するものに○をつけること)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護補助加算／看護補助・患者ケア体制充実加算 1・2・3 (障害者施設等入院基本料の注9・注10) (該当するものに○をつけること)	年 月 日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	夜間看護体制加算 (障害者施設等入院基本料の注11)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	急性期看護補助体制加算 (25 対1)	令和6年6月1日
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	夜間急性期看護補助体制加算 (50 対1)	令和6年6月1日	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	夜間看護体制加算 (急性期看護補助体制加算)	令和6年6月1日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護職員夜間12対1配置加算 1・2 (該当するものに○をつけること)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護職員夜間16対1配置加算 1・2 (該当するものに○をつけること)	年 月 日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護補助加算 1・2・3 (該当するものに○をつけること)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	夜間75対1看護補助加算	年 月 日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	夜間看護体制加算 (看護補助加算)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護補助体制加算 (対1) ／看護補助・患者ケア体制充実加算 1・2・3 (地域包括医療病棟入院料の注6)	年 月 日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	夜間看護補助体制加算 (対1) (地域包括医療病棟入院料の注7)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	夜間看護体制加算 (地域包括医療病棟入院料の注8)	年 月 日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護職員夜間12対1配置加算 1・2 (地域包括医療病棟入院料の注10) (該当するものに○をつけること)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護職員夜間16対1配置加算 1・2 (地域包括医療病棟入院料の注10) (該当するものに○をつけること)	年 月 日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護補助加算／看護補助体制充実加算 (小児入院医療管理料の注9・注10)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	看護職員配置加算 (地域包括ケア病棟入院料の注3)	令和6年10月1日
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	看護補助者配置加算／看護補助・患者ケア体制充実加算 1・2・3 (地域包括ケア病棟入院料の注4・5) (該当するものに○をつけること)	令和6年10月1日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護職員夜間配置加算 (地域包括ケア病棟入院料の注8)	年 月 日
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護職員夜間配置加算 (精神科救急急性期医療入院料の注4)	年 月 日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	看護職員夜間配置加算 (精神科救急・合併症入院料の注4)	年 月 日

2 新規届出時又は毎年4月時点の状況について記載する事項

(□には、適合する場合「✓」を記入すること。)

令和8年4月1日時点の看護職員の負担の軽減に対する体制の状況					達成項目のチェックおよび達成度			
分野	現状	目標	目標達成のために必要な手順	令和6年3月	令和7年4月	令和8年4月 (今年度目標)	令和9年3月	
(1) 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制								
ア 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する責任者			氏名: 豊倉 伸二	職種: 事務局長				
看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する責任者	看護師の負担の軽減および処遇の改善に関する責任者を選出している。	看護師の負担の軽減および処遇の改善に関する責任者の選出の継続	・看護師の負担の軽減および処遇の改善に関する責任者の選出	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %	
				事務局長 豊倉 伸二	事務局長 豊倉 伸二	事務局長 豊倉 伸二		
イ 看護職員の勤務状況の把握等								
(ア) 勤務時間			平均週 40 時間	(うち、時間外労働 0 時間)				
ア) 勤務時間	規定された様式に基づいて、看護師の勤務時間の把握を行っている	看護師の勤務時間の把握を行い、特定の看護師に業務負担が集中していないかチェックする(出勤のシステム導入)	・出勤のシステム導入により職員全員にICカードを持たせ打刻しており、超過勤務等ないように出勤日・超過勤務時間・救急当番直直等を把握	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %	
				出勤のシステム導入により職員全員にICカードを持たせ打刻しており、超過勤務等ないように出勤日・超過勤務時間・救急当番直直等を把握	出勤のシステム導入により職員全員にICカードを持たせ打刻しており、超過勤務等ないように出勤日・超過勤務時間・救急当番直直等を把握	出勤のシステム導入により職員全員にICカードを持たせ打刻しており、超過勤務等ないように出勤日・超過勤務時間・救急当番直直等を把握		
(イ) 2交代の夜勤に係る配慮				<input checked="" type="checkbox"/> 勤務後の暦日の休日の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 仮眠2時間を含む休憩時間の確保 <input type="checkbox"/> 16時間未満となる夜勤時間の設定 <input type="checkbox"/> その他 (具体的に:)				

<p>(イ) 2交代の夜勤に係る配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> 勤務後の暦日の休日を確保している。 仮眠を含む2時間の休憩時間を確保している。 夜勤勤務なし。早出・遅出の時間帯での対応 	<ul style="list-style-type: none"> 勤務後の暦日の休日を確保する。 仮眠を含む2時間の休憩時間を確保する。 夜勤勤務なし。早出・遅出の時間帯での対応(出退勤のシステム導入) 	<p>勤務後が暦日の休日になるように勤務表を作成する。2時間の休憩時間を確保する。夜勤勤務なし。早出・遅出の時間帯での対応(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %
<p>(ウ) 3交代の夜勤に係る配慮</p> <p style="text-align: right;"> <input type="checkbox"/> 夜勤後の暦日の休日の確保 <input type="checkbox"/> その他 (具体的に:) </p>				<input type="checkbox"/> %	<input type="checkbox"/> %	<input type="checkbox"/> %	<input type="checkbox"/> %
<p>ウ 多職種からなる役割分担推進のための委員会又は会議</p> <p style="text-align: right;"> 開催頻度: 2回/年 参加人数: 平均 18人/回 </p>				<p>参加職種(管理者、病院長「診療部長兼務」、常勤医師(3名)、看護部長、事務局長、事務長、病棟・外来主任、薬剤師、管理栄養士、画像診断室長、リハ室長、臨床検査技師、医事課主任、入院担当、入院支援者)</p>			
<p>ウ 多職種からなる役割分担推進のための委員会又は会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> 管理者、病院長「診療部長兼務」、常勤医師(3名)、看護部長、事務長、病棟・外来主任、薬剤師、管理栄養士、画像診断室長、リハ室長、医事課主任、入院担当、入院支援者 出席による「医師の負担軽減等推進委員会」を定期的に開催し、医師の負担軽減及び処遇改善の計画を策定し、取組状況について分析・評価を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 「看護師の負担軽減等推進委員会」「衛生委員会」では、看護師の業務内容について精査し、負担の軽減に資する事項を随時チェックする 超過勤務時間のチェックを行い、過重労働にならない環境作りを目指す 電子カルテ導入後効率よくなるか検証 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に委員会を開催し、各職種からの意見を吸い上げて業務負担の軽減を推進する 電子カルテ導入後効率よくなるか検証 オンライン診療システム、音声入力システム導入予定 川内市医師会夜間救急当番年間件数削減依頼交渉 	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 80%	<input type="checkbox"/> %
<p>エ 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画</p> <p style="text-align: right;"> <input checked="" type="checkbox"/> 計画策定 <input checked="" type="checkbox"/> 職員に対する計画の周知 </p>							
<p>エ 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画</p>	<p>「看護職員の負担の軽減及び処遇に資する計画」を策定し、達成項目について達成度のチェックを実施している</p>	<p>過年度の達成状況を踏まえ、当該年度の「看護職員の負担の軽減及び処遇に資する計画」を策定する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 過年度計画について、院内各部門・職種において達成項目の達成状況をチェックする。結果に基づき当該年度の計画を策定する 策定された計画について、職員に対して周知を行う 電子カルテ導入後効率よくなるか検証し掲示内容に加えていく オンライン診療システム、音声入力システム導入予定(予算要求・行政補助金他) 	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 80%	<input type="checkbox"/> %
<p>オ 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組事項</p> <p style="text-align: right;"> <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関内に掲示する等の方法で公開の公開 (具体的な公開方法: 院内の周知においては、毎朝の朝礼で職員全員に院内共有ネット環境や電子カルテ掲示板にて閲覧するように患者様等の周知、取り組みに対しての内容に関しては、1階受付・2.3階の病棟・4階リハに掲示) </p>							
<p>オ 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組事項</p>	<p>看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組内容を公開を検討する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組内容を公開を検討する 電子カルテ導入後効率よくなるか検証 	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組内容を院内掲示にて公開する 責任者代表者会議において、医師の負担軽減体制の計画を報告し、各部門の所属長から配下職員にその内容を周知 電子カルテ、健診システム導入後効率よくなるか検証 	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %

(2) 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する具体的な取組内容

ア 業務量の調整			☑ 時間外労働が発生しないような業務量の調整				
ア 業務量の調整	時間外労働がなるべく発生しないよう、業務量の調整を行っている。	時間外労働が発生しないよう、業務量の調整を行う。	時間外労働が発生しないよう、勤務前に業務量を確認し、入院患者受け入れ等の業務を割り振る。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	☑ 90%	☑ 100%	☑ 100%	□ %
			時間外が発生しないよう、業務量を調整する。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済) ・電子カルテ導入後効率よくなるか検証	時間外が発生しないよう、業務量を調整する。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済) ・電子カルテ導入後効率よくなるか検証	時間外が発生しないよう、業務量を調整する。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済) ・電子カルテ導入後効率よくなるか検証	時間外が発生しないよう、業務量を調整する。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済) ・電子カルテ導入後効率よくなるか検証	
イ 看護職員と他職種との業務分担			☑ 薬剤師 ☑ リハビリ職種(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士) ☑ 臨床検査技師 □ 臨床工学技士 ☑ その他(職種 管理栄養士)				
薬剤師	病棟での内服薬の管理を看護師と協働で行っている	病棟での内服薬の管理を看護師と協働で行う	病棟での内服薬の管理を看護師と協働で行うために必要な情報を提供しあう	☑ 90%	☑ 100%	☑ 100%	□ %
			情報交換できる手順を作成・電子カルテ導入⇒今後効率よくなるか検証	情報交換できる手順を作成・電子カルテ導入⇒今後効率よくなるか検証	情報交換できる手順を作成・電子カルテ導入⇒今後効率よくなるか検証	情報交換できる手順を作成・電子カルテ導入⇒今後効率よくなるか検証	
薬剤師	医薬品情報(Drug Information)管理・提供業務	DI業務の充実	DI情報を定期的に発行し情報提供を行うことにより業務支援する。	□ %	□ %	☑ 80%	□ %
						新規事項	
リハビリ職種(理学療法士、作業療法士)	リハビリ上における喀痰等の吸引の実施	理学療法士、作業療法士において喀痰等の吸引の必要がある場合、実施する	理学療法士、作業療法士において喀痰等の吸引マニュアル等を作成し以降継続的に出来るだけ実施している	☑ 80%	☑ 90%	☑ 90%	□ %
			継続的に出来るだけ実施している	継続的に出来るだけ実施している	継続的に出来るだけ実施している	継続的に出来るだけ実施している	
リハビリ職種(理学療法士、作業療法士)	・適切な病棟生活の支援 ・患者の送迎 ・療養環境の整備	・適切な病棟生活の支援 ・患者の送迎 ・療養環境の整備	・入院患者の口腔ケア及び食事摂取時のポジショニング ・病棟生活での日常生活動作の実用性評価及び提案・重介助者への基本動作、移乗動作の介助法指導 ・手術前患者への生活始動及びオリエンテーション	□ %	☑ 90%	☑ 90%	□ %
					継続的に出来るだけ実施している	継続的に出来るだけ実施している	
臨床検査技師	翌日の病棟採血管準備は22時のオーダー分までは検査技師が作成している。	22時以降でも依頼があれば協力して作成する。	わからない採血管があれば電話対応等で協力して準備する。	☑ 90%	☑ 90%	☑ 90%	□ %
				随時実施	随時実施	随時実施	
臨床検査技師	PACSを更新した事により心電図の紙運用	体・微生物検査システム導入による業務改善	PACSを更新した事により心電図の紙運用廃止を行う。	□ %	□ %	☑ 80%	□ %
						新規事項	
放射線科	検査の介助	検査の介助	・適切な針の太さの適正化(20G⇒22Gへ) ・抜針及び検査前後のバイタルチェックを記録 ・静脈路確保における穿刺の介助、GTにおける穿刺業務	□ %	☑ 80%	☑ 90%	□ %
					継続的に出来るだけ実施している	継続的に出来るだけ実施している	
その他 外来患者多忙日に電子カルテ等の入力に時間がかかる。	診療録の記録支援	音声入力システム導入新規導入予定	音声入力システム導入新規導入予定	□ %	☑ 70%	☑ 80%	□ %
					新規導入予定	新規導入予定	
その他 外来患者多忙日に入院・検査・手術方法他説明に時間がかかる。	外来患者多忙日に入院・検査・手術方法他説明に時間がかかる。	入院・検査・手術方法他説明支援動画・電子同意書導入予定	入院・検査・手術方法他説明支援動画・電子同意書導入予定	□ %	□ %	☑ 80%	□ %
						新規導入予定	
管理栄養士	入院時の食事の聞き取りに時間がかかる	管理栄養士による入院時の食事の聞き取り	管理栄養士が患者又は家族に食事の聞き取りを行うことで、入院時の食事提供が円滑に運べ、入院看護業務に専念できる。	□ %	□ %	☑ 80%	□ %
						新規事項	
管理栄養士	・食事オーダー方法、食事内容の相談、嗜好調査依頼、栄養指導依頼等に対しその都度対応している。 ・管理栄養士は病棟担当を決め相談しやすい体制をとっている	食事オーダー方法、食事内容の相談、嗜好調査依頼、栄養指導依頼等に対しその都度対応する。	・情報を共有し連携を強化する。 ・電子カルテ導入後効率よくなるか検証	☑ 90%	☑ 90%	☑ 100%	□ %
				情報を共有し連携を強化する。 ・電子カルテ導入⇒令和4年8月下旬から稼働予定(今後効率よくなるか検証)	情報を共有し連携を強化する。 ・電子カルテ導入⇒今後効率よくなるか検証	情報を共有し連携を強化する。 ・電子カルテ導入⇒今後効率よくなるか検証	
ウ 看護補助者の配置			□ 主として事務的業務を行う看護補助者の配置 ☑ 看護補助者の夜間配置				
ウ 看護補助者の配置	平日に看護補助者を夜間に配置している。	平日・週末・日祝等関係なく看護補助者を夜間に配置する。	出来るだけ早く勤務希望を取り、夜勤手当も考慮しながら、平日・週末・日祝等関係なく看護補助者を夜間に配置する。看護助手の新規採用(介護福祉士)も含めて夜間業務が新人スタッフも出来るように指導する。	☑ 100%	☑ 100%	☑ 100%	□ %
				平日・週末・日祝等関係なく看護補助者を夜間に配置する。看護助手の新規採用(介護福祉士)も含めて夜間業務が新人スタッフも出来るように指導する。	平日・週末・日祝等関係なく看護補助者を夜間に配置する。看護助手の新規採用(介護福祉士)も含めて夜間業務が新人スタッフも出来るように指導する。	平日・週末・日祝等関係なく看護補助者を夜間に配置する。看護助手の新規採用(介護福祉士)も含めて夜間業務が新人スタッフも出来るように指導する。	
エ 短時間正規雇用の看護職員の活用			□ 短時間正規雇用の看護職員の活用				
				□ %	□ %	□ %	□ %
オ 多様な勤務形態の導入			☑ 多様な勤務形態の導入				
オ 多様な勤務形態の導入	夜勤専従・ロング			☑ 90%	☑ 100%	☑ 100%	□ %

	多様な勤務形態の導入	夜勤など、多様な勤務形態を導入している	多様な勤務形態を導入する	多様な勤務形態を導入する	多様な勤務形態を導入している	多様な勤務形態を導入している	多様な勤務形態を導入する	
カ 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮	<input type="checkbox"/> 院内保育所 <input checked="" type="checkbox"/> 夜勤の減免制度 <input checked="" type="checkbox"/> 休日勤務の制限制度 <input checked="" type="checkbox"/> 半日・時間単位休暇制度 <input type="checkbox"/> 所定労働時間の短縮 <input checked="" type="checkbox"/> 他部署等への配置転換			<input type="checkbox"/> 夜間保育の実施				
夜勤の減免制度	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は夜勤の減免をする場合がある。	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は夜勤の減免をする。	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は負担軽減相談窓口へ報告し上司の決裁をうけ素早く夜勤の減免をする。	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %	何らかの家庭の事情がある場合夜勤の減免制度を適用
休日勤務の制限制度	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は休日勤務を制限する場合がある。	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は休日勤務を制限する	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は負担軽減相談窓口へ報告し上司の決裁をうけ素早く休日勤務を制限する	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %	何らかの家庭の事情がある場合休日勤務の制限制度を適用
半日・時間単位休暇制度	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は半日・時間単位の休暇勤務を適用する場合がある。	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は半日・時間単位の休暇勤務を適用する	子育て世代や両親等の世話の世代等の家庭の事情がある職員は負担軽減相談窓口へ報告し上司の決裁をうけ素早く半日・時間単位の休暇勤務を適用する	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %	何らかの家庭の事情がある場合半日・時間単位休暇制度を適用
他部署等への配置転換	地方での人員不足も含めやむ追えない家庭の事情等があり、看護部に迷惑がかかる際は他部署等への配置転換もありうる	地方での人員不足も含めやむ追えない家庭の事情等があり、看護部に迷惑がかかる際は他部署等への配置転換も適用	地方での人員不足も含めやむ追えない家庭の事情等があり、看護部に迷惑がかかる際は他部署等への配置転換も上司の判断、他部署の状況も踏まえて対応する。	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %	地方での人員不足も含めやむ追えない家庭の事情等があり、看護部に迷惑がかかる際は他部署へ配置転換する
キ 夜勤負担の軽減	<input checked="" type="checkbox"/> 夜勤従事者の増員 <input checked="" type="checkbox"/> 月の夜勤回数の上限設定							
夜勤従事者の増員	夜勤専従者の募集を常時行い、職員の希望も取り入れている。	夜勤専従者の募集を行う。職員の希望を取り入れる。	夜勤専従者の募集を常時行い、職員希望も取り入れている。	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input checked="" type="checkbox"/> 100%	<input type="checkbox"/> %	夜勤専従者の増員夜勤回数の上限設定
月の夜勤回数の上限設定	夜勤専従者の募集を常時行い、職員の希望も取り入れている。月の夜勤回数が4~5回(72時間)までであることをチェックしている。	夜勤専従者の募集を行う。職員の希望を取り入れる。月の夜勤回数の上限を設定し、チェックする。	夜勤専従者の募集を常時行い、職員希望も取り入れている。月の夜勤回数の上限を設定し、チェックしている。	<input checked="" type="checkbox"/> 80%	<input checked="" type="checkbox"/> 80%	<input checked="" type="checkbox"/> 90%	<input type="checkbox"/> %	夜勤専従者の増員夜勤回数の上限設定

(3) 夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理等

(□には、適合する場合「✓」を記入すること。)

① 交代制勤務の種別 (□3交代、 □変則3交代、 ✓2交代、 □変則2交代)

② 夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理

分野	現状	目標	目標達成のために必要な手順	達成項目のチェックおよび達成度								
				令和6年3月	令和7年4月	令和8年4月 (今年度目標)	令和9年3月					
			1)夜間看護体制加算(障害者施設等入院基本料の注11) 2)夜間看護体制加算(急性期看護補助体制加算/地域包括医療病棟入院料注8) 3)看護職員夜間配置加算(12対1配置1・16対1配置1(地域包括医療病棟入院料の注10を含む)) 4)看護補助加算(夜間看護体制加算) 5)看護職員夜間配置加算(精神科救急急性期医療入院料の注4/精神科救急・合併症入院料の注4) 6) 1)から5)のいずれかの加算を算定する病棟以外									
ア	11時間以上の勤務間隔の確保											
	ア 11時間以上の勤務間隔の確保(令和4年4月より必須項目)	通常看護部長が作成する勤務表では11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ているが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ている。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	通常看護部長が作成する勤務表では11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ているが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ている。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	通常看護部長が作成する勤務表では11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ているが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ている。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	元々11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ているし、シフト変更も想定して勤務を組んでいる。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	元々11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ているし、シフト変更も想定して勤務を組んでいる。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	元々11時間以上の勤務の間隔の確保は出来ているし、シフト変更も想定して勤務を組んでいる。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	100%	100%	100%	□	%
イ	正循環の交代周期の確保(3交代又は変則3交代のみ)											
ウ	夜勤の連続回数が2連続(2回)まで											
	ウ 夜勤の連続回数が2連続(2回)まで(令和4年4月より必須項目)	通常看護部長が作成する勤務表では夜勤の連続回数が2回以上になることはないが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが夜勤の連続回数が2回以上になる職員へのシフト変更はしていないので確保・対応は出来ている。	通常看護部長が作成する勤務表では夜勤の連続回数が2回以上になることはないが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが夜勤の連続回数が2回以上になる職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	通常看護部長が作成する勤務表では夜勤の連続回数が2回以上になることはないが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが夜勤の連続回数が2回以上になる職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	急なシフト変更があるが夜勤の連続回数が2回以上になる職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	急なシフト変更があるが夜勤の連続回数が2回以上になる職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	急なシフト変更があるが夜勤の連続回数が2回以上になる職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	100%	100%	100%	□	%
エ	暦日の休日の確保											
	エ 暦日の休日の確保	通常看護部長が作成する勤務表では夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保しているが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保している職員へのシフト変更はしていないので確保・対応は出来ている。	通常看護部長が作成する勤務表では夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保しているが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保している職員へのシフト変更はしないようにしている。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	通常看護部長が作成する勤務表では夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保しているが、たまに子育て世代の看護職員等の急なシフト変更があるが夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保している職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	急なシフト変更があるが夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保している職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	急なシフト変更があるが夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保している職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	急なシフト変更があるが夜勤明けの翌日まで暦日24時間の休みを確保している職員へのシフト変更はしないように対応し、シフト変更も想定して勤務を組む。(出退勤のシステム導入によりそうならないように設定済)	100%	100%	100%	□	%
オ	早出・遅出等の柔軟な勤務体制の工夫											
	オ 早出・遅出等の柔軟な勤務体制の工夫											
カ	夜間を含めた各部署の業務量の把握・調整するシステムの構築											
	(ア)過去1年間のシステムの運用											
	(イ)部署間における業務標準化											
キ	看護補助業務のうち5割以上が療養生活上の世話											
ク	看護補助者の夜間配置											
ケ	みなし看護補助者を除いた看護補助者比率5割以上											
	ケ みなし看護	通常看護部長が作成する勤務表では	通常看護部長が作成する勤務表では	通常看護部長が作成する勤務表では	100%	100%	100%	100%	□	%		

補助者を除いた看護補助者比率5割以上	務表では正看護師、准看護師を看護補助者のみなしとしてシフトを組んでいないし、厚く採用メンバーをそろえている。	週市有職中夜間シフトの勤務表では正看護師、准看護師を看護補助者のみなしとして今後もシフトを組まないし、今後も採用を継続していく。	は正看護師、准看護師を看護補助者のみなしとして今後もシフトを組まないし、今後も採用を継続していく。	正看護師、准看護師を看護補助者のみなしとして今後もシフトを組まないし、今後も採用を継続していく。	正看護師、准看護師を看護補助者のみなしとして今後もシフトを組まないし、今後も採用を継続していく。	正看護師、准看護師を看護補助者のみなしとして今後もシフトを組まないし、今後も採用を継続していく。	
コ 夜間院内保育所の設置							
サ ICT、AI、IoT等の活用による業務負担軽減							
サ ICT、AI、IoT等の活用による業務負担軽減	診療録の記録・入院・検査・手術方法他説明に時間がかかる。	診療録の記録文字おこし・入院・検査・手術方法他説明支援動画・電子同意書導入予定	診療録の記録文字おこし・入院・検査・手術方法他説明支援動画・電子同意書導入予定			80%	
						今後検討項目	
該当項目数	()	()	()	()	()		
(参考)満たす必要がある項目数	4項目以上	3項目以上	4項目以上	4項目以上	3項目以上		

医療法人恵愛会上村病院
令和8年4月1日